

協定締結後初！ドクターヘリ、安田除雪STを活用

今年1月31日に安田除雪ステーションにて、協定締結後初めてドクターヘリの活用がありました。

ドクターヘリとは、救命医療専門の医師と看護師が搭乗し、救命救急医療に必要な医療機器を装備した救急専門のヘリコプターです。

ドクターヘリが、除雪ステーション等を活用することにより円滑かつ効果的に運航できる体制を確保することを目的に、北陸地方整備局長と新潟県知事は平成25年9月25日に協定締結をしました。

医師と看護師を救急現場にいち早く派遣することにより、早期の治療が可能になり、救命率の向上や後遺症の軽減が図ることができます。

ドクターヘリのランデブーポイントは、水原維持出張所管内に3箇所あります。

鳥井パーキング、津川除雪ステーションでは活用実績がありましたが、今回、安田除雪ステーションで協定締結後初めてドクターヘリの活用がありました。

今後も、冬期積雪期においても円滑に離着陸出来るよう、できる限りの協力を行っていきます。



今回初 安田除雪ST



鳥居PA(H29.1.20)



津川除雪ST(H28.10.1)

編集・発行・お問い合わせ



国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課

電話 025-244-2159（代表） 〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-65

E-MAIL : niikoku@hrr.mlit.go.jp みちなび新潟 : <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



新潟国道事務所 技術研究発表会を開催しました

新潟国道事務所では、工事施工にあたり、工事の安全施工、建設労働者の安全衛生の確保及び第三者に対する安全を確保することを目的に「新潟国道事務所工事安全対策協議会」を受発注者で設置しています。

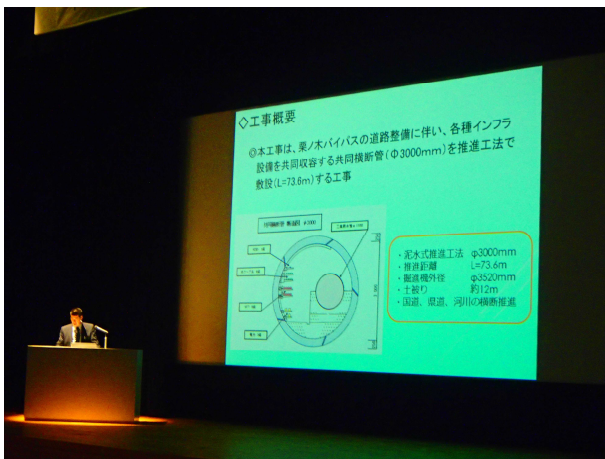
「新潟国道事務所工事安全対策協議会」の活動の一環として、新潟国道事務所技術研究発表会を開催しました。本発表会は工事等の受注者が工事施工を通じ発生した課題や解決策を共有するとともに、工事技術者としての技術力向上に資する取り組みとして報文をとりまとめ、提出50題(工事関係49題、業務関係1題)の中から11題について発表を行いました。

この発表会は平成11年度より行われており、今年の参加者は184名でした。

今回の発表の特徴として、施工管理、安全管理の課題が多く、特に交通への配慮を行いながら施工することについて現場の苦労がうかがえました。

また、コスト縮減や環境・リサイクル、さらに新たな取り組みとしてi-constructionや若手・女性活躍への報告もありました。

新潟国道事務所ではこの活動を通じて、工事施工における創意工夫の事例などの情報共有、また新たな取り組みの他工事への広がりや定着が期待できることにより、よりよい社会資本整備に寄与するものと考えています。



発表の様子



表彰状授与